



庄司 紘八
(市民の声)

全国的に広がった 「格差」問題

質問 経済的な格差を放置しての地方分権には大きな疑問が残る。国民の平等や地方の平等を考えた時、経済格差は政治で是正を図るなど、国民にやさしい政治こそ求められているのではないかと。国に対して格差是正を求めてほしい。

答弁 国の経済は回復基調にあるものの、本市の地域経済は停滞が続き、雇用面、所得面でも大変厳しい現状にある。このままでは、持続可能な地域の構築への影響も大きく、市長会などを通じて、財政力格差の解消を図るための地方交付税の確保などを初めとする地方財政基盤の充実、過疎対策制度の継続、地域医療の充実確保等、さまざまな分野で格差是正の対応を求めてきた。今後さまざまな機会を捉えながら強く働きか

庄司議員のその他の質問事項
○残されたアーケード
○行政組織の効率向上に英断を
○真の学校教育のあり方

けていきたい。

市街地の にぎわい創出

質問 これほど経済が落ち込んでいく状況下で、民間がまちづくりを発案し、実行に移すのはまず無理と思われる。世の中の仕組みは大きく変わり規制改革の波の中、行き先不明のこのようなときこそ、行政のリーダーシップを必要としているのでは。

答弁 まちづくりの主役は市民であり、行政はそれをバックアップしていくことが理想であるが、現状では民間独自の取り組みは容易ではない。こうした中、民間と行政とがそれぞれの役割を担い、一緒に知恵を出し合い、協議を深めていくことが重要であり、今後、市が主導する形で立ち上げる中心市街地活性化推進協議会において意見を交わしながら、活性化を促進するための方針や方策等について検討を行っていきたい。



ストリートライブフェスティバル IN 能代



菊地 時子
(日本共産党)

住民税増税

質問 6月、住民税が定率減税等の廃止により、大幅増になって通知され、「倍になった。どうして。どうやって払っていきけるの。」など、驚きの声と問い合わせが殺到している。国保税等の負担も雪だるま式にふえていき大変だ。問い合わせへの対応は。

答弁 税制改正の改正内容については、既に市広報で4回、税務会報で3回、また、ホームページでも周知しているほか、納税通知の際にも税源移譲に関する説明文を同封しているほか、国県では、テレビや新聞等を通じて広報活動を行っている。本市では納税通知書発送後、これまでに約60件の問い合わせがあった。件数は例年に比べ特にふえていないが、今後も、本庁税務課及び地域局総務課で適切に対応したいと考えており、その際、所得税と関係する事項については税務署とも連携を図りながら、税制改正の趣旨をご理解いただけるよう、説明に努めたい。

県の子育て新税に 対する市長の考えは

質問 知事がフォーラムや広報等で、子育て税導入に躍起になっている。地方交付税の削減で財政事情は厳しいが、支出を見直すなどやりくりし、子育て政策を充実させるのが自治体の役目。県の子育て新税導入に対して市長の考えは。

答弁 子育て支援や教育の充実は、本市にとっても重要な政策課題であり、逼迫する財政事情にあっても、その充実に向けて、財政バランスをとりながら各種の事業展開を実施している現状にある。県が提案している新たな県民負担の導入については、実際に事業実施する市町村との調整や増税負担をする方々の県民合意に相当の議論と時間が必要であると考えており、自身のスタンスとして先般の市長会でも「増税に賛成という段階ではない」と申し上げた。なお、市長会では、町村会と連名で「広範な県民合意なしには結論を出すべきではない」とする要望書を提出している。

菊地議員のその他の質問事項
○国民健康保険税
○介護保険